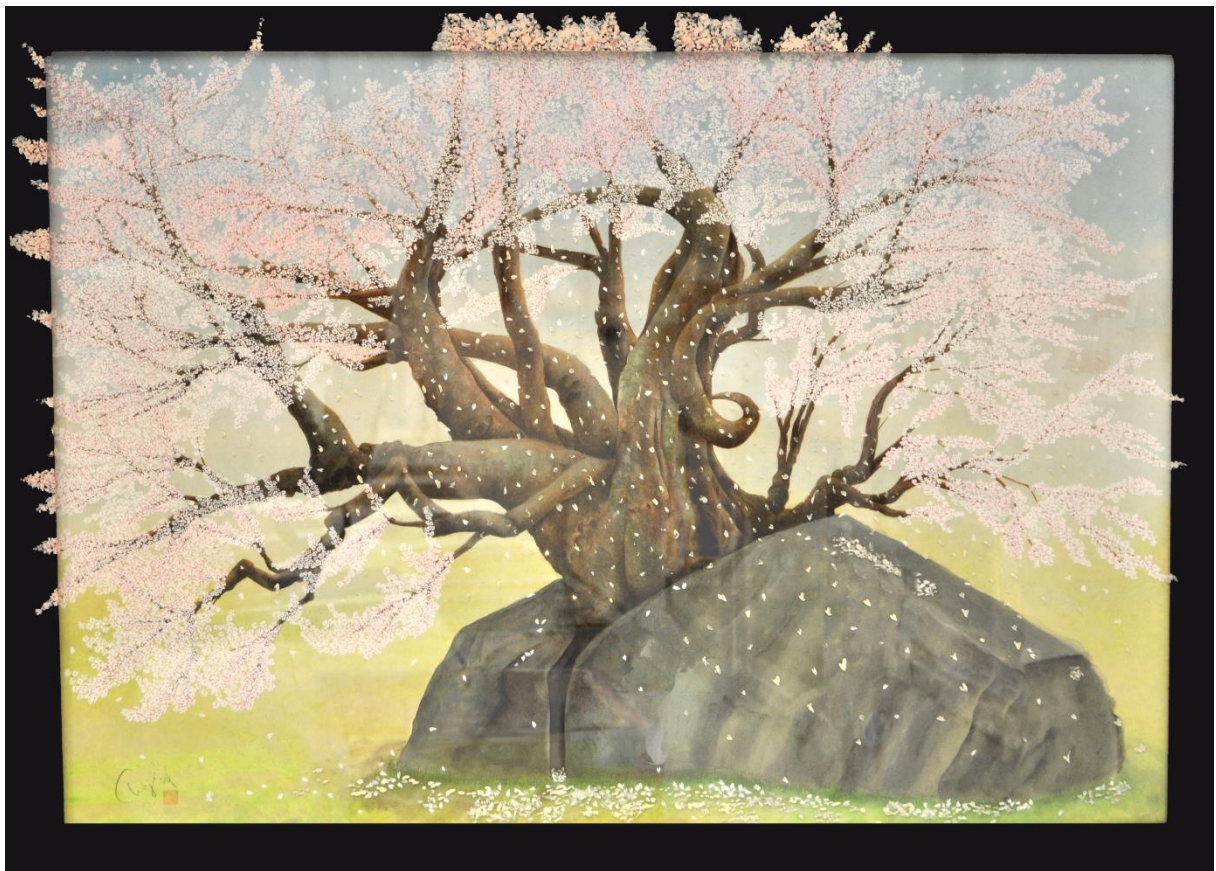


# やすらぎ通信

第 89 号（平成 30 年 4 月 1 日） 発行：大阪急性期・総合医療センター

卯月(うづき)



（平成 29 年度作品展より 「石割桜」(盛岡市) 瓜坂 捷司 氏 出展作品）

## <目次>

|            |         |
|------------|---------|
| 季節を愛でる     | ・・・P. 1 |
| 今月・来月の催し   | ・・・P. 2 |
| 今後のイベント予定  | ・・・P. 4 |
| 管理栄養士のコーナー | ・・・P. 7 |
| 今月のほっとさん   | ・・・P. 8 |

|             |          |
|-------------|----------|
| NEWS        | ・・・P. 9  |
| 掲示板         | ・・・P. 10 |
| 地域の医療機関の皆様へ | ・・・P. 12 |
| 今月の風景       | ・・・P. 13 |
| 編集後記        | ・・・P. 14 |

十二支の四番目、うさぎの卯をとって「卯月」と呼ばれる4月には、いくつかの異称があります。太陽の光が強くなり、夏が始まるころとして、「夏初月（なつはづき）」、新緑を楽しむ季節であることから「木葉取月（このはとりづき）」、たっぷりと豊かな月という意味で「余月（よげつ）」というものです。動植物や人、すべての生命が活発に動き始める季節です。

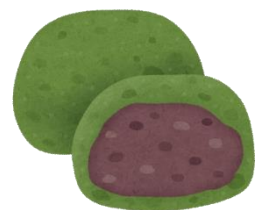
今年は、3月に暖かい日が続いたことで桜の開花が例年よりも10日ほど早かったため、もう、花の盛りは過ぎようとしています。私はこれからお花見に出かける予定です。今年は、よもぎの新芽を摘んで作った草餅を持って、出かけようと考えています。香り豊かなこの季節ならではの甘味ですね。日本人がこよなく愛する桜は、散り際もまた美しく、まだもう少しだけ楽しめそうです。この世に散らない花はありませんが、桜ほど散り際の美しい花は見当たりません。散り際こそが美しいと感じる人も多いのです。見た目の美しさだけではなく、桜の散る姿に潔さと儚さを感じるのが、日本的心性である「散り際の美学」と言われるものです。

ある日突然風に散り始めた桜は、やがて川面に重なりながら流れていきます。人々はこの姿を「花筏（はないかだ）」と呼び愛でるのです。この時の花を散らす風のことを「花の風巻き（はなのしまき）」というそうです。花が散ってしまっても、やがて桜は葉を茂らせて、実を付け、冬にはもう次の花の準備を始めて、春に再びゆかしい花を咲かせます。その地道に繰り返される姿が、人々に勇気と希望をもたらしてくれるのかもしれない。

節目に咲く桜は、様々なことを思い出させてくれます。冒頭でご紹介した松尾芭蕉の句は、故郷に帰った際に、若き日に仕えていた旧主邸の庭前に昔と同じように咲いていた桜を見て、旧主を思い出して詠んだ句と言われています。桜が旧主との思い出を懐かしく蘇らせたのでしょう。三重県の伊賀上野にある紅梅屋さんというお店では、この句にちなんだ「さまざま桜」という干菓子が作られています。この季節の茶会ではよく使われる上品な甘さのお菓子です。「さまざま桜」をいただくと、この芭蕉の句を思い出します。現代の私たちもまた、桜と共に思い出を刻み、桜を愛でながらさまざまな事を感慨深く思い出すのです。

4月1日、私たちはようやく、長年の夢であった大阪府市共同 住吉母子医療センターをオープンさせることが出来ました。構想から5年。総合病院で出産をする安心をもっと多くのママに提供したい。子どもたちの命を守り、あらゆる病気をより万全の態勢で治療出来る病院をつくりたい。私たちの思いがようやく形になりました。きっとお役に立てることと思います。今年の桜と共にこの決意を胸に刻み、桜を見るたびに思い出しながら歩んで参りたいと思います。

私は、今月号をもちまして「季節を愛でる」を卒業させていただくこととなりました。1年の間、つたない文章にお付き合い頂きまして誠に有難うございました。今後とも、「やすらぎ通信」をよろしくお願い申し上げます。





【第 27 回病院ギャラリー企画展

『須田剋太「街道をゆく」挿絵原画展 第 2 弾～モンゴル紀行編～』

開催期間 3 月 12 日（月）～6 月 15 日（金）

展示場所 本館 2 階 病院ギャラリー

展示作品 24 作品

【森ノ宮医療大学連携 平成 30 年度第 1 回 市民公開講座「命を守る臨床工学」】

日 時 4 月 15 日（日） 午前 10 時 30 分～12 時

（午前 10 時～：受付

午前 10 時 20 分～：もりもり元気体操実演及び臨床工学科紹介）

場 所 森ノ宮医療大学 コスモホール

（地下鉄中央線コスモスクエア駅②番出口 徒歩 1 分）

内 容 命を守る臨床工学

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科 学科長 教授

片山 俊郎 氏

人工透析の進歩

臨床工学室 臨床工学技士 中村 年宏

手術と臨床工学

森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科 准教授

加納 寛也 氏

暮らしと工学機器

森ノ宮医療大学保健医療学部看護学科 教授

清水 容子 氏

参加費 無料

定 員 先着 300 名 事前申込不要

【第 53 回 万代・夢寄席「桂かい枝 春の落語独演会」】

日 時 4 月 16 日（月） 午後 2 時～3 時

場 所 本館 3 階 講堂

出 演 桂 かい枝 氏

入場料 無料



【相愛大学連携 第 80 回 外来糖尿病教室 知って得する！糖尿病との付き合い方】

日 時 4 月 18 日（水） 午後 2 時～3 時

場 所 本館 1 階 アトリウム

内 容 高齢者糖尿病患者さんの血糖管理目標について

糖尿病内分泌内科主任部長 馬屋原 豊

四肢同時血圧（ABI）って何？

臨床検査技師 藤田 武

はじめましょう！新しい食習慣

管理栄養士 隈元 理香

参加費 無料

### 【すこやかセミナー「緑内障って失明する病気？」】

日 時 4月27日（金） 午前11時～12時  
場 所 本館3階 講堂  
講 師 眼科主任部長 内堀 恭孝  
参加費 無料



### 【すこやかセミナー

#### 「あなたの食事は大丈夫？ ～フレイル・サルコペニアを予防する食事～」】

日 時 5月10日（木） 午後2時～3時  
場 所 本館3階 講堂  
講 師 栄養管理室長 山根 泰子  
参加費 無料



### 【第11回 リウマチ教室】

日 時 5月15日（火） 午後2時～4時  
場 所 本館3階 講堂  
内 容 関節リウマチの診察って何みるの？

一日頃の疑問に答えますー

免疫リウマチ科医師 福井 潤

関節リウマチと上手に付き合うために 一日常生活の注意点ー

2 番外来看護師 石川 美香

参加費 無料

### 【相愛大学連携 第81回 外来糖尿病教室 知って得する！糖尿病との付き合い方】

日 時 5月22日（火） 午後2時～3時  
場 所 本館1階 アトリウム  
内 容 糖尿病教育入院について

糖尿病内分泌内科副部長 藤木 典隆

糖尿病との付き合い方

糖尿病看護認定看護師 後藤 博美

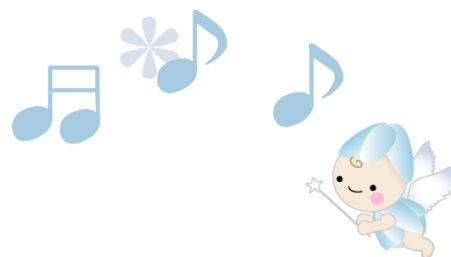
おいしく減塩

相愛大学講師 岸田 由岐 氏

参加費 無料

### 【第60回 相愛大学連携コンサート】

日 時 5月24日（木） 午後2時～3時  
場 所 本館3階 講堂  
出 演 未定  
入場料 無料





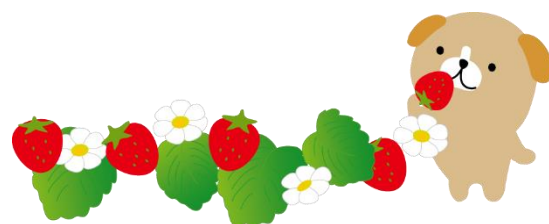
## 【すこやかセミナー「お薬の管理って??? ～正しく服薬するための知識と工夫～」】

日 時 5月25日(金) 午前11時～12時

場 所 本館3階 講堂

講 師 薬局長 田中 恵美子

参加費 無料



### 今後のイベント予定

#### 《万代・夢寄席》

時間：午後2時～3時 場所：本館3階 講堂

|      | 日程    |          | 内容                            |
|------|-------|----------|-------------------------------|
| 第53回 | 2018年 | 4月16日(月) | 桂かい枝 春の落語独演会                  |
| 第54回 |       | 6月5日(火)  | 旭堂小南陵 初夏の講談会                  |
| 第55回 |       | 7月18日(水) | 豊来家玉之助 夏の太神楽                  |
| 第56回 |       | 7月31日(火) | 桂春団治一門会<br>(出演:桂 福楽 氏、桂 福丸 氏) |
| 第57回 |       | 9月4日(火)  | 桂かい枝 秋の落語独演会                  |
| 第58回 |       | 11月6日(火) | 旭堂小南陵 秋の講談会                   |
| 第59回 | 2019年 | 1月9日(水)  | 豊来家玉之助 新春太神楽                  |
| 第60回 |       | 2月13日(水) | 桂春団治一門会(出演者未定)                |



#### 《相愛大学連携コンサート》

時間：午後2時～3時 場所：本館3階 講堂

|      | 日程    |           |
|------|-------|-----------|
| 第60回 | 2018年 | 5月24日(木)  |
| 第61回 |       | 6月27日(水)  |
| 第62回 |       | 8月21日(火)  |
| 第63回 |       | 10月15日(月) |
| 第64回 |       | 12月19日(水) |
| 第65回 | 2019年 | 1月23日(水)  |
| 第66回 |       | 3月5日(火)   |

相愛大学の学生さんや卒業生の方による音楽コンサートです。コンサート内容につきましては、毎月のやすらぎ通信に掲載いたします。



## 《すこやかセミナー》

すこやかセミナーは府民の皆様を対象としたセミナーです。  
当センター医師や医療従事者が講師となって、医療や健康に  
まつわる役立つ情報をお届けしています。



場所：本館 3 階 講堂

| 日程           | 時間               | 講演タイトル                                                           | 所属                  | 講演者            |
|--------------|------------------|------------------------------------------------------------------|---------------------|----------------|
| 4 月 27 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | 緑内障って失明する病気？                                                     | 眼科 主任部長             | 内堀 恭孝          |
| 5 月 10 日 (木) | 午後 2 時<br>～3 時   | あなたの食事は大丈夫？<br>～フレイル・サルコペニアを<br>予防する食事～                          | 栄養管理室長              | 山根 泰子          |
| 5 月 25 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | お薬の管理って？？？<br>～正しく服薬するための知識<br>と工夫～                              | 薬局長                 | 田中 恵美子         |
| 6 月 14 日 (木) | 午後 2 時<br>～3 時   | 1. 骨そしょう症治療の最前線<br>～骨折を繰り返さないことが<br>大切～<br>2. どうやって治す？膝と足の<br>痛み | 整形外科 部長<br>整形外科 副部長 | 藤原 達司<br>野村 幸嗣 |
| 6 月 22 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | 検査でわかる？糖尿病                                                       | 臨床検査科               | 田路 夕海          |
| 7 月 12 日 (木) | 午後 2 時<br>～3 時   | 知ってますか？乳がんのこと<br>～今押さえておきたい乳がん<br>の知識～                           | 乳腺外科 診療主任           | 田淵 由希子         |
| 7 月 27 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | <未定>                                                             |                     | <未定>           |
| 8 月 24 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | 地域で守る高齢者糖尿病<br>～糖尿病治療のパラダイムシ<br>フト～                              | 糖尿病内分泌内科<br>主任部長    | 馬屋原 豊          |
| 9 月 13 日 (木) | 午後 2 時<br>～3 時   | <未定>                                                             |                     | <未定>           |
| 9 月 28 日 (金) | 午前 11 時<br>～12 時 | 腎臓が悪くなったら<br>～腎移植という選択～                                          | 泌尿器科 副部長            | 蔦原 宏一          |

～開催風景～



## 《相愛大学連携 外来糖尿病教室》

外来糖尿病教室は当センターと相愛大学が連携して開催している、府民の皆様を対象としたセミナーです。糖尿病の治療に関する知識、薬や食事の注意点など、糖尿病に関する最新情報をお伝えしています。



時間：午後 2 時～3 時      場所：本館 1 階アトリウム

| 日程           | テーマ                                          | 所属               | 演者     |
|--------------|----------------------------------------------|------------------|--------|
| 4 月 18 日 (水) | 高齢者糖尿病患者さんの血糖管理目標について                        | 糖尿病内分泌内科<br>主任部長 | 馬屋原 豊  |
|              | 四肢同時血圧 (ABI) って何？                            | 臨床検査技師           | 藤田 武   |
|              | はじめましょう！新しい食習慣                               | 管理栄養士            | 隈元 理香  |
| 5 月 22 日 (火) | 糖尿病教育入院について                                  | 糖尿病内分泌内科<br>副部長  | 藤木 典隆  |
|              | 糖尿病との付き合い方                                   | 糖尿病看護認定<br>看護師   | 後藤 博美  |
|              | おいしく減塩                                       | 相愛大学 講師          | 岸田由岐 氏 |
| 6 月 20 日 (水) | まずは糖尿病のことを知しましょう～平成 28<br>年国民健康・栄養調査結果の概要から～ | 糖尿病内分泌内科<br>診療主任 | 藤田 洋平  |
|              | 糖尿病の運動療法                                     | 理学療法士            | <未定>   |
|              | “オフ” にだまされていませんか                             | 管理栄養士            | 笠井 香織  |
| 7 月 17 日 (火) | 糖尿病合併症 しめじについて                               | 糖尿病内分泌内科<br>診療主任 | 清水彩洋子  |
|              | 飲み薬のキホン                                      | 薬剤師              | 森井絵莉香  |
|              | 夏バテ・夏太り対策                                    | 管理栄養士            | 隈元 理香  |
| 9 月 19 日 (水) | 糖尿病の飲み薬                                      | 糖尿病内分泌内科<br>医師   | 藤川 慧   |
|              | 臓腑のおはなし                                      | 臨床検査技師           | 西田 牧   |
|              | 主食・主菜・副菜                                     | 相愛大学 准教授         | 竹山育子 氏 |

～開催風景～



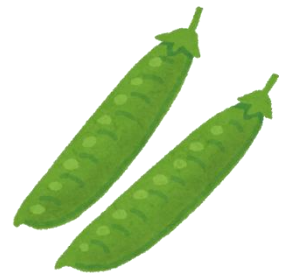
## 管理栄養士のコーナー

### ～ちょっとおいしい話～

日に日に暖かさが増し、桜のきれいな季節となりました。  
今回は旬の絹さやを使った春色のお料理  
「絹さやと卵の炒め物」をご紹介します。  
お弁当にもおすすめの1品です。



| 《材料》  | (4人分)        |
|-------|--------------|
| 絹さや   | 150 g        |
| 卵     | 4 個          |
| まいたけ  | 90 g (1 パック) |
| ごま油   | 大さじ 1 杯      |
|       | 小さじ 2 杯      |
| 塩     | 小さじ 1/3 杯    |
| 黒こしょう | 少々           |



(1人前) エネルギー：139kcal たんぱく質：7.8g 脂質：10.4g 食塩相当量：0.7g

- ① 絹さやの筋を取っておく。
- ② フライパンにごま油大さじ1杯を熱し、溶き卵をふんわりと炒め、皿に取り出しておく。
- ③ フライパンにごま油小さじ2杯を熱し、絹さや、まいたけを炒め火が通れば②を戻し入れサッと混ぜ合わせる。
- ④ 塩、黒こしょうで味付けし出来上がり。

### ～美味しい絹さやの選び方～

全体が鮮やかな緑色でハリがあり豆が育ち過ぎていないものを選びます。  
さやについているヒゲが白くてピンとしているものが鮮度の良いものです。

管理栄養士 竹田 由美子



## 今月のほっとさん

“ほっと”という言葉に、あなたはどんなイメージを持ちますか？「顔を見ただけでほっとするわ」というとき、ここには「安心」や「安らぎ」のイメージがあります。「さてほっと一息」というと、「なごみ」や「癒し」の雰囲気がにじみ出ます。逆に英語的な「ホットな人」というと、熱く業務に取り組む姿勢が伺われますし、「ホットスポット」というと、みんなの注目を集める場所を表したりします。一番厳しい局面に立つ部署を「ホットコーナー」と呼んだりもします。野球で、きつくて速い打球が飛んでくる三塁手などがこのように呼ばれます。“ほっと”という言葉は中々深みのある言葉ですね。

さて、平成30年4月より、医療技術部がこのコーナーを受け持つことになりました。医療技術部は多くの職種から成り立ち、病院の医療を縁の下で支える役割を担っています。そんな私たちの熱くて優しいなごみの気持ちをお伝えするため、コーナー名を「今月のほっとさん」と名づけました。日頃は地味な私たちですが、色々な“ほっと”を患者さんやご家族、そして医療現場の仲間たちにお届けしたいと思います。

第1弾は、臨床心理士の尾崎純子さんにお願いしました。ホッとしますよ！

医療技術部長 船橋 正夫



### 臨床心理室 尾崎さん



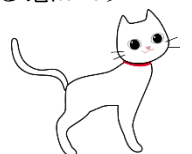
普段は主に精神科で心理療法や検査、集団療法など行っていますが、臨床心理士の職業領域は、医療のみならず福祉、産業労働、司法、教育といった多岐にわたります。

仕事の話は置いておいて、我が家の“ほっと”な話題というと、2月に新しい家族が増えたことです。といっても子ねこちゃんなのですが、小学生の娘は、妹が出来たかのように喜んでお世話しています。でも猫は人間の6倍歳をとるそうで…。それを聞いた娘は「あっという間に追い越されるやん！」とがっかり。娘の念願もあっという間に終わってしまいそうです。

私は動物を飼うのには抵抗がありました。世話のことやらなんやらと色々考えてしまって。でも今となっては飼って良かったと思っています。たまたま見つけた猫に縁を感じて飼うことに決めたのですが、先を心配して色々考えるよりも、時には流れに任せ、自分の直感を信じて物事を進めていくのもいいものです。この場合は、猫との縁とタイミングですが。

共働きで子どもに手をかけてやる余裕がなかなか無く、正直、そのことで罪悪感を抱くこともしばしば…。猫に子育てを手伝ってもらおうと思って飼ったわけではありませんが、猫を通じて、子どもが成長していく姿を見ていると、我が家ではまさしく『猫の手も借りて』、子育てしているな、と。それに、猫とは言葉が通じませんが、それでも何か通じ合うものがあって、それがむしようにこころにぐっとくる時があります。私自身がほっと癒される瞬間です。我々理屈やなんやらで物事をとらえようとしすぎる感がありますが、こころに響くものというのは、言葉を超えたところにあるものです。

頭でっかちになりすぎず、直感を含めた五感も大事にしていく！新年度もこの志を持ってやっていきたいと思っています。



【大阪府市共同 住吉母子医療センター（南館）がオープンしました！】



地域の医療機能の充実・強化を図るため、この4月に、当センター内に『大阪府市共同 住吉母子医療センター』（南館）がオープンしました。

産科部門では、陣痛から分娩までを同室で行えるLDR（陣痛分娩室）を新たに3室備え、個室病室には全室にユニットシャワーを設置するなど、妊産婦の皆さんにさらに満足していただけるよう工夫いたしました。あわせて、ハイリスク症例に対応する体制も強化しています。

小児科部門では、これまでの“24時間365日断らない小児科診療”を継続し、小児救急にさらに力を入れるほか、診療を受ける子どもさんの苦痛をやわらげるための専門職員を新たに採用するなど、子どもさんご家族に安心していただける小児科医療を提供いたします。

内視鏡部門では、現在、4ブースの検査室があり、リカバリー用に8台のベッドを使用していますが、南館開設後は、面積の増加に伴って、検査室は最大8ブース、リカバリー用のベッド22台となります。

外来化学療法室では、抗がん剤による治療はもとより、関節リウマチ（免疫リウマチ科）やクローン病（消化器内科）の自己免疫疾患に対して生物学的製剤療法を行い、難病医療患者の方への適切な医療の提供という政策医療の使命を果たします。

診療科等の南館への移転は、次の通りです。

### ＜南館への移転概要＞

| 診療科等            | 移転前            | 移転後    |
|-----------------|----------------|--------|
| 産科・婦人科外来        | 本館 1 階         | 南館 1 階 |
| 産科・婦人科病棟        | 中央館 5 階        | 南館 4 階 |
| N I C U ・ G C U | 中央館 5 階        | 南館 4 階 |
| 小児科・小児外科外来      | 本館 2 階         | 南館 1 階 |
| 小児科病棟           | 中央館 5 階        | 南館 5 階 |
| 内視鏡室            | 中央館・北 2 号館 1 階 | 南館 2 階 |
| 外来化学療法室         | 本館 2 階         | 南館 2 階 |

### 【遺伝診療センターを開設しました】

当センターでは、チーム医療を展開する機能的機関として、高度医療センターを設置しております。

ゲノム情報を用いた疾患の診断、治療、予防などのゲノム医療が実用化されつつあります。当センターにおいても、チーム医療によって、遺伝子関連検査とそれによって得られる情報を診療に適切に活用するため、遺伝診療センターを開設しました。

### 掲示板

### 【ボランティア活動のお知らせ】

当センターでは、「採血室受付」や「入院時の病棟への案内」を中心に、毎日ボランティアが活動しています。また、看護学生や保育学生による話し相手や遊び相手のボランティアや、リハビリ病棟の長期入院患者さんを対象に、ハンドマッサージ（大阪府鍼灸マッサージ師会の協力）や理髪ボランティア（近隣理髪店の協力）、ピアサポート（年 3 回）を実施しています。1 月 30 日には、認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会から、小児科病棟にクリニクラウンの訪問を受けました。

これらの活動状況は、当センターホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。また、ボランティアを随時募集していますので、お問い合わせください。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/recruit/10.html>

### 【「医療相談」コールセンターのご利用を ～地域医療連携センター～】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談に、看護師が電話で応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号 0 6 - 6 6 9 2 - 2 8 0 0 （専用電話回線）

0 6 - 6 6 9 2 - 2 8 0 1 （専用電話回線）

相談日時 月曜日～金曜日 午前 9 時～午後 5 時

（年末年始、土・日・祝日除く）

相談対象 医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等  
相談員 看護師

### 【診察予約変更センター 9 診療科において

#### 診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の 9 診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非積極にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意くださいようお願いいたします。

電話番号 06-6692-1201 (代表) にダイヤルして  
「予約変更センター」と言ってください。  
受付時間 午後 3 時～午後 5 時 (平日のみ)  
対象診療科 呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科  
皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科 神経内科  
脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

### 【入院治療費や外来での検査費用の概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターでは、入退院センターにおきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用、医療・福祉相談コーナーなどで CT、MRI、RI、エコー検査など検査の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

### 【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。

なお、一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

### 【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



### 【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」はメルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪急性期・総合医療センター」にて可能です。



## 地域の医療機関の皆様へ

### 【4月からの新しい体制について】

3月31日付で、副院長 谷尾吉郎、医務局長 井上敦雄が退任いたしました。  
4月からは、大阪府市共同 住吉母子医療センターを開設し、小児科に新生児科を新設し、産婦人科を産科と婦人科に分科いたします。

<4月1日付>

|                  |       |
|------------------|-------|
| 副院長              | 川本誠一  |
| 医務局長             | 山田貴久  |
| 小児科兼新生児科 主任部長    | 小垣滋豊  |
| 産科兼婦人科 主任部長      | 竹村昌彦  |
| 臨床検査科 主任部長       | 春名能通  |
| 小児外科 主任部長        | 吉田洋   |
| 小児医療センター長        | 小垣滋豊  |
| 腫瘍センター（外来化学療法室）長 | 内田純二  |
| 肝がん治療センター長       | 薬師神崇行 |
| I V Rセンター長       | 中澤哲郎  |
| 遺伝診療センター長        | 澤田甚一  |

今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 【産婦人科からのお知らせ】

①周産期 ②婦人科腫瘍 ③生殖医療 ④女性医学 の四大専門領域のすべてについて高い水準の医療を提供すると同時に、各分野が融合して一人一人の女性の生涯を見渡した産婦人科医療を提供しています。

#### 産科診療

合併症や社会的リスクをお持ちの方の妊娠管理を積極的に行うと共に、安全でかつ満足度の高い正常分娩を目指しています。妊娠、分娩中の状態の急変に対しては、救急診療科とも協働して緊急搬送を受け入れておりますので、OGCS 搬送受け入れの直通電話にご連絡ください。搬送入院の患者さんは原則的に MFICU での受け入れとなります。

正常経過の妊婦さんについては、当センター登録医での健診（34週まで）をお勧めしています。ご協力いただける先生は是非ご連絡をいただけるようお願いいたします。院外で妊婦健診を実施していただく場合でも、妊婦さんには、一度妊娠初期に分娩予約にご来院していただきますようお願いいたします。

ご本人の希望による無痛分娩を実施しています（予約上限あり）。

出産後については、たとえ正常でも注意が必要な精神状態へのケアとして、産後2週間健診を精神科の協力を得て実施しています。

## 婦人科診療

悪性腫瘍：腫瘍専門医、内視鏡技術認定医による腹腔鏡手術を積極的に行うと同時に、外科、泌尿器科などと共同での拡大手術も積極的に実施します。手術だけでなく放射線治療専門医による放射線治療と外来化学療法室での化学療法を駆使して、症例ごとの最適な治療方針を決定します。

良性腫瘍：子宮筋腫治療センターとして、腹腔鏡、子宮鏡、IVR（動脈塞栓術）などを駆使して妊孕性の改善を含めた最善治療を選択できます。

女性医学：子宮脱（女性骨盤臓器脱）に対する多様な手術選択を含めた専門診療を実施しております（子宮脱治療センター）。女性ヘルスケアについては、倉智博久大阪母子医療センター総長による専門外来を開設します。

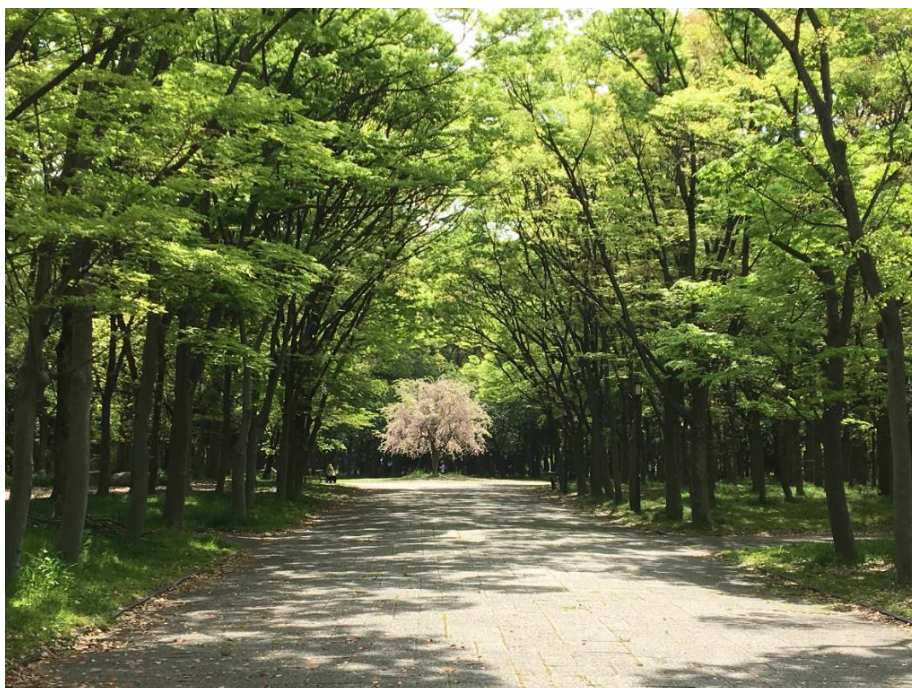
生殖医療：新たに生殖医療専門外来を開設して、泌尿器科の協力による男性不妊を含めた不妊治療の充実をはかる予定です。

新棟（南館）がオープンしました。

2018年4月1日より、新しく南館が稼動を開始します。1階に産婦人科と小児科外来が移転し、4階が、産科病棟と新生児棟(NICU)となっています（大阪府市共同 住吉母子医療センター）。婦人科病棟の改修の間は、婦人科患者さんも南館に入院していただいてのスタートとなります。正常分娩については、原則的に個室入院として、産後の安静とプライバシーに配慮しております。

産婦人科主任部長 竹村 昌彦

## 今月の風景



## 【コメント】

2017年4月22日 大阪城ホールで開催されたミキハウスのイベントに向かう途中で撮影しました。

普段から資料を作る時に気にしている色相関で赤系の補色（反対色）は緑系ということで、この桜は遠目からも高いアピール力を持っていました。

森ノ宮駅から大阪城ホールまでの観光客が少ないエリアです。探してみてください。  
＜森藤 祐史 氏 撮影「補色コーディネート」撮影地：大阪市中心部 大阪城公園＞

## 編集後記

今月は、昨年の秋に開催いたしました作品展に出展いただいた、石割桜の絵を表紙に選びました。力強い桜の絵は元気を与えてくれますね。今年度も作品展の開催を予定しておりますが、どんな作品が出展されるのか楽しみです。

＜お願い＞

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 [kyuseisogo@opho.jp](mailto:kyuseisogo@opho.jp)

### 【注意事項】

- ・投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・タイトル、撮影日時、場所についてのコメントをメール本文に記載ください。
- ・作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

|                                                             |
|-------------------------------------------------------------|
| 当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。 |
|-------------------------------------------------------------|